2023　年度 授業計画(シラバス)

学　　科	看護学科	科 目 区 分	専門分野	授業の方法	講義演習
科 目 名	高齢者の健康を支える看護	必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	20　(1)　時間(単位)
対 象 学 年	1学年	学期及び曜時限	後期	教室名	202・203・実習室
担 当 教 員	田村　美紀	看護師　介護支援専門員、病院等で勤務			

《科目目標》

加齢変化に伴う健康のとらえ方、人生の最終段階を健やかに生きるために必要な支援を理解する。

《成績評価の方法と基準》

【評価方法】終講試験50点、課題レポート・授業態度15点
【評価基準 谷川:35点+田村:65点】優:80点以上、良:70点以上80点未満、可:60点以上70点未満、不可:60点未満

《使用教材(教科書)及び参考図書》

堀内ふき・大渕律子　ナーシング・グラフィカ　老年看護学①　高齢者の健康と障害　MCメディカ出版（デジタル版）
堀内ふき・大渕律子　ナーシング・グラフィカ　老年看護学②　高齢者看護の実践　MCメディカ出版（デジタル版）

《授業外における学習方法》

高齢者の興味関心をもち、加齢について理解を深めておくこと。
毎回の学習は授業以外での準備学習の具体的な内容を参照する。

《履修に当たっての留意点》

加齢に伴う身体的・精神r的・社会的変化を捉え、基礎看護学で学んだ援助を基に高齢者の援助の特徴を考える。超高齢多死社会にある日本の現状と踏まえ高齢者の健康維持のための予防的支援の視点で、既習の社会制度とも関連づけて学ぶ。また、老年看護学実習の基礎となる。

授業の方法			内　　容	使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	講義形式	授業を通じての到達目標	・コミュニケーション能力の変化による生活への影響と必要な支援方法を説明できる ・高齢者のセクシュアリティのあり方について説明できる	①教科書P.280-297	授業ノートを作成する
		各コマにおける授業予定	高齢者の生活を支える看護 コミュニケーション　食生活　セクシュアリティ		
第7回	講義形式	授業を通じての到達目標	・高齢者の生活の場所と安全を考えた環境づくりについて説明できる　　・社会的役割の変化による生活絵の影響について説明できる	①教科書P.297-322	授業ノートを作成する
		各コマにおける授業予定	高齢者の生活を支える看護　　住まい　社会参加		
第8回	講義形式	授業を通じての到達目標	・加齢に伴って生じる食生活の変化に対するアセスメントと健康的な食生活のためのセルフケア支援方法を説明できる	②教科書P.12-40	授業ノートを作成する
		各コマにおける授業予定	高齢者の食生活を支える看護 脱水　摂食性嚥下障害　低栄養		
第9回	演習形式	授業を通じての到達目標	・加齢に伴って生じる食生活の変化と健康的な食生活のためのセルフケア支援方法を実践できる	②教科書P.31-33. P70-74	授業ノートを作成する
		各コマにおける授業予定	看護技術演習(嚥下体操・アイスマッサージ・義歯の取り扱い)		
第10回	講義形式	授業を通じての到達目標	・加齢に伴って起こりやすい排泄の機能に関する障害のアセスメントとセルフケア支援方法を説明できる	②教科書P.41-63	授業ノートを作成する
		各コマにおける授業予定	高齢者の排泄を支える看護 尿失禁　排便障害(便秘・下痢・便失禁)		

授業の方法			内　　容	使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第11回	講義形式	授業を通じての到達目標	・高齢者の清潔・衣生活に関するアセスメントとセルフケア支援方法を説明できる	②教科書P.64-89	授業ノートを作成する
		各コマにおける授業予定	高齢者の清潔衣生活を整える看護 老人性皮膚掻痒症・痛み・しびれ・感染症		
第12回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	・高齢者の活動と休息の特徴を理解し、アセスメンと支援方法を説明できる	②教科書P.90-113	授業ノートを作成する
		各コマにおける授業予定	高齢者の活動と休息を支える看護 視覚・聴覚の異常（白内障）　睡眠障害		
第13回	演習形式	授業を通じての到達目標	・ADLに直結する歩行・移動のアセスメントとセルフケア支援方法を説明できる ・高齢者疑似体験セット装着により、日常生活における歩行・移動への影響を体験する	①教科書P.330-338　②教科書P.114-141	疑似体験での学びをまとめ指定日時に提出する。
		各コマにおける授業予定	高齢者の歩行・移動を支える看護　　高齢者疑似体験①		
第14回	演習形式	授業を通じての到達目標	・ADLに直結する歩行・移動のアセスメントとセルフケア支援方法を説明できる ・高齢者疑似体験セット装着により、日常生活における歩行・移動への影響を体験する	①教科書P.330-338　②教科書P.114-	疑似体験での学びをまとめ指定日時に提出する。
		各コマにおける授業予定	高齢者の歩行・移動を支える看護　　高齢者疑似体験①		
第15回	講義形式	授業を通じての到達目標	終講試験		
		各コマにおける授業予定	終講試験		
		授業を通じての到達目標			
		各コマにおける授業予定			
		授業を通じての到達目標			
		各コマにおける授業予定			
		授業を通じての到達目標			
		各コマにおける授業予定			
		授業を通じての到達目標			
		各コマにおける授業予定			
		授業を通じての到達目標			
		各コマにおける授業予定			
		授業を通じての到達目標			
		各コマにおける授業予定			